

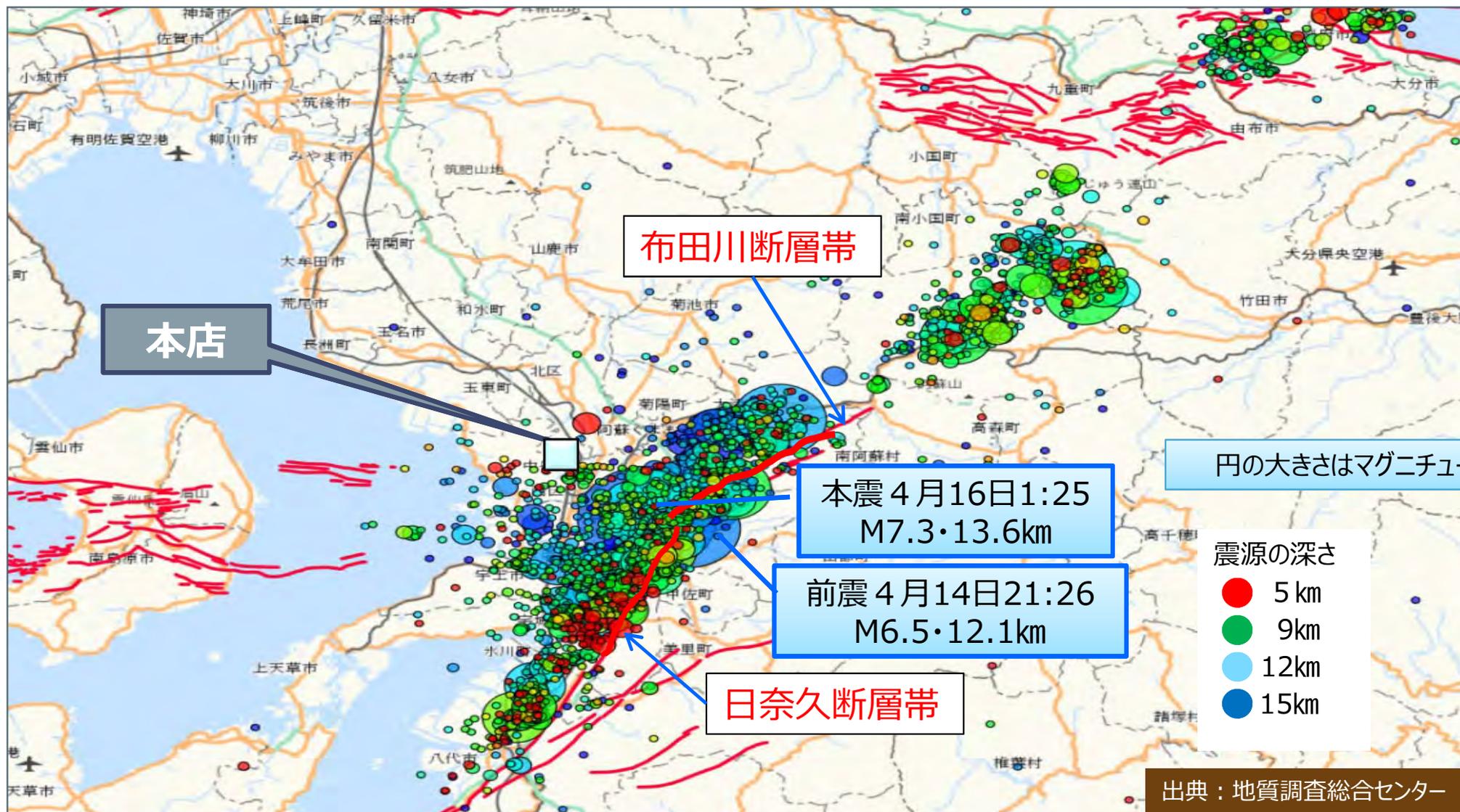
熊本地震の影響分析と支援活動について

(リサーチ活動と口座分析システムの活用)

平成29年1月13日
肥後銀行 法人営業部長
神谷 英文

I. 熊本地震の全体像

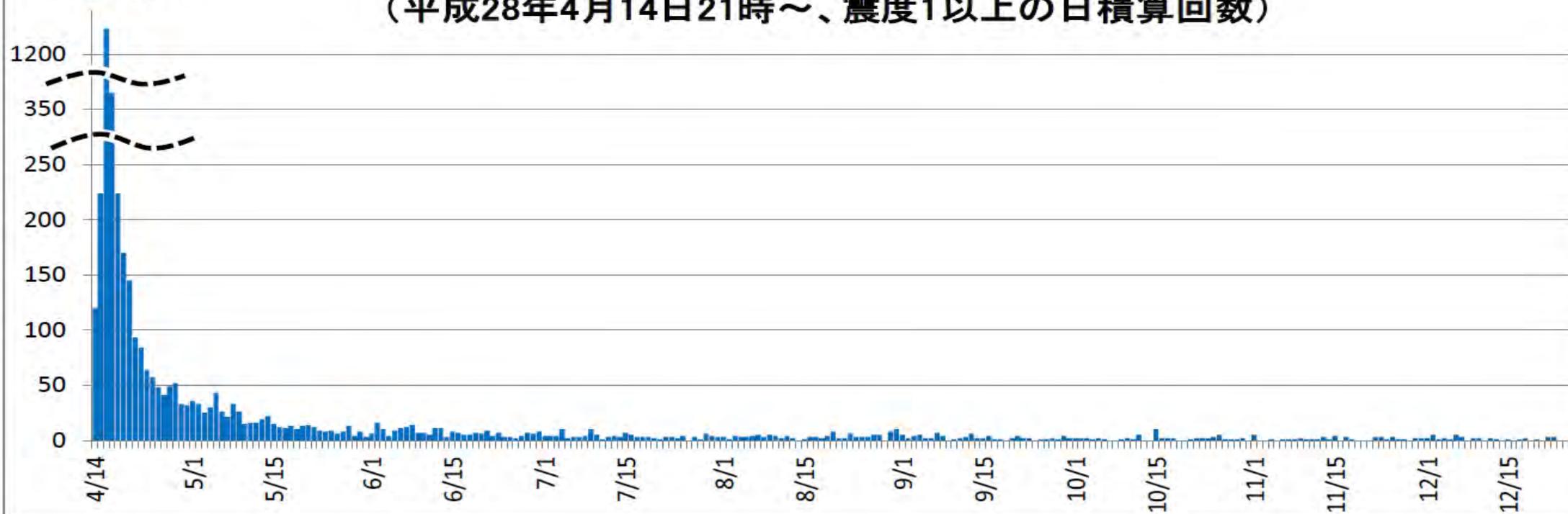
平成28年熊本地震の概要



熊本地震の発生状況

「平成28年(2016年)熊本地震」
 (平成28年4月14日21時～、震度1以上の日積算回数)

回数(回)



震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
熊本	2,513	1,143	406	116	12	5	3	2	2	4,202
中越	448	261	108	51	7	8	2	2	0	887

県内の被災状況（人的・物的被災）

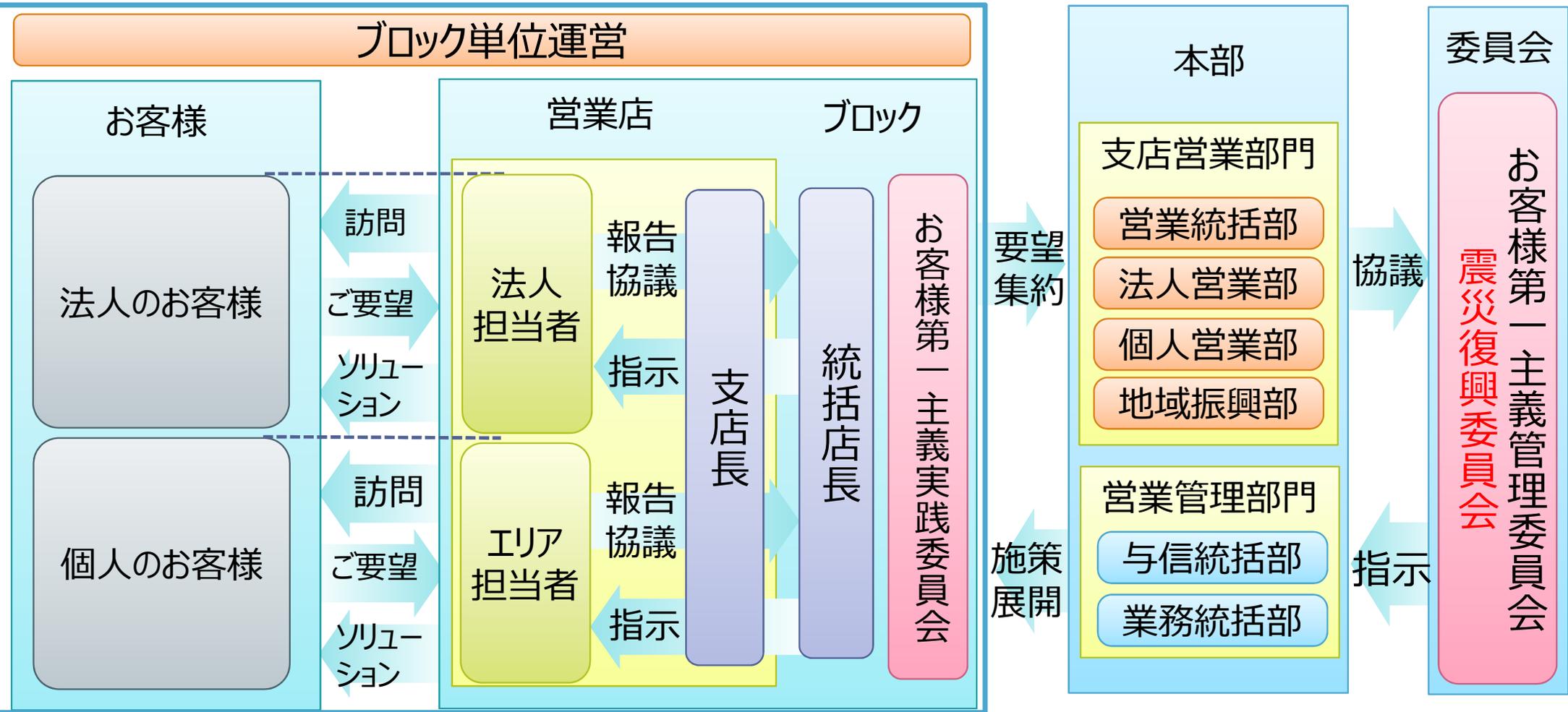
（28.11.30現在 出所：熊本県災害対策本部）

	人的被害（人）			住家被害（棟）			非住宅（棟）	
	死者	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部破損	公共建物	その他
熊本市	61	686	943	2,452	14,940	91,103	60	83
宇城管内	5	67	114	677	3,773	11,038	9	1,492
玉名 //			10	24	243	1,856	19	49
鹿本 //			4		16	421		151
菊池 //	10	64	136	246	3,014	16,025	2	1,393
阿蘇 //	29	53	264	1,317	2,449	4,153	67	138
上益城 //	37	151	43	3,572	6,836	9,647	14	
八代 //	3	12	20	51	570	2,805	154	669
芦北 //					5	34		
球磨 //						57		4
天草 //					1	156		
総計	2,712人			177,481棟			4,304棟	

II. 復興支援態勢

復興支援態勢について

震災復興委員会を立ち上げ、ブロック単位で、支店営業部門にてお客様の要望を集約し、営業管理部門にて施策を展開



お客様からのご要望の集約態勢について

震災相談窓口受付メモ

■プリントアウトしてヒアリング時のメモとして使用

受付日 4月18日
時間 13:25

震災相談窓口受付メモ (相談記録簿)

※まずはお客様にお見舞いを申し上げますこと

受付者 山田

既取引先 新規先

電話 来店

電話内容・面談内容等

お客様	熊本 太郎		相談者	本人
住所	熊本県中央区東兵町123			
連絡先	自宅・会社	096-325-2111	業種・勤務先	熊本商店
	携帯	096-1234-5678		
現在の場所	自宅・会社・その他(五福小中学校へ避難中)			
	<input type="checkbox"/> 事業資金	<input checked="" type="checkbox"/> 住宅ローン等	<input type="checkbox"/> その他	
	<input type="checkbox"/> 資金調達	<input checked="" type="checkbox"/> 条件変更	<input type="checkbox"/> その他	
被災状況	自宅が一部損傷、ヒヤヒヤしており自宅に住めない状況。地震で毒ガ스가入った(入換は済ませ済み)			
所要資金	—	千円	元金猶予回数	2〜3回
希望返済金額等				
対応希望時期	今月27日今の通帳から着手してほしい			
連絡日時の指定	<input type="checkbox"/> なし	<input checked="" type="checkbox"/> あり(10時〜15時)		
連絡相手の指定	<input type="checkbox"/> なし	<input checked="" type="checkbox"/> あり(本人のみ)		

取引先

相談内容

その他

お客様の声の集約態勢

- | | |
|-----------|---------------------------------|
| ①お客様のご要望 | お客様からの融資等のご相談・ご要望に関するもの(新規先を含む) |
| ②お客様の被害状況 | お客様の被害状況等のヒアリング内容 |

お客様の声を集約するフロー

「震災相談窓口メモ」による状況把握

CTS・CRMへ登録

震災関連報告シートへの入力

営業本部・与信統括部にて集約

営業店・関係各部へ展開し対応

Ⅲ. お客様の被害状況等の把握

復興支援に向けた取組（被害状況とご要望・課題の把握）

行動

リサーチ活動

【訪問】

- ヒアリング（被害状況、業況、資金需要等）
- ウォッチング（建物、設備、商品、周辺環境等）

【行内】

- 財務情報、窓口情報、大口入出金、手形等

【その他】

- 官公庁、外部ネットワーク連携、マスメディア等



- 「不確実性」や「タイムラグ」
- 担当者の感覚・スキルに差
- 他行との差別化が困難

分析

口座分析システム

【新着情報・ニュース】

- 基準値に該当した場合の情報発信

【入出金状況】

- 金額、増減、推移、C F等
（事業、財務、自社間取引）

【取引ネットワーク】

- 取引相手先、取引額、増減、シェア等



- リアルタイムの情報（日次の資金動向）
- 変化の予測が可能
- 他行では入手できない情報

リサーチ活動（行動）とデータ（分析）を組み合わせることによって、
企業の**実態・復旧状況**を正確に把握し、復興に向けた課題に対する**具体的支援を実践**

復興支援に向けた取組（被害状況とご要望・課題の把握）

行動

リサーチ活動

【訪問】

- ヒアリング（被害状況、業況、資金需要等）
- ウォッチング（建物、設備、商品、周辺環境等）

【行内】

- 財務情報、窓口情報、大口入出金、手形等

【その他】

- 官公庁、外部ネットワーク連携、マスメディア等

- 「不確実性」や「タイムラグ」
- 担当者の感覚・スキルに影響
- 他行との差別化が困難

口座分析システム

【新着情報・ニュース】

- 基準値に該当した場合の情報発信

【入出金状況】

- 金額、増減、推移、C/F等
（事業、財務、自社間取引）

【取引ネットワーク】

- 取引相手先、取引額、増減、シェア等

- リアルタイムの情報（日次の資金動向）
- 変化の予測が可能
- 他行では入手できない情報

リサーチ活動（行動）とデータ（分析）を組み合わせることによって、
企業の実態・復旧状況を正確に把握し、復興に向けた課題に対する具体的支援を実践

お客様からのご要望等の収集態勢

県内事業法人全先へのリサーチ活動

合計16,403先
 熊本市内9,550先
 郡部6,853先



本部 法人営業部 与信統括部

支店長・法人担当者 エリア担当者

県内営業店

総勢472名

外部機関との連携強化

政府系金融機関

地公体、信用保証協会

商工会・商工会議所

税理士・弁護士 等

個人のお客様へのリサーチ活動

合計43,548先
 熊本市内・宇城地区全域
 住宅ローンご利用先
 30,839先

その他の県内
 住宅ローンご利用12,709先

重点配分

応援態勢 100名

鹿児島銀行30名

本部60名

県外支店10名

エリア担当者291名

県内営業店

総勢391名



お客様の被害状況について



- ・法人分野：被害先数5,576先、被害額1,546億円
- ・個人分野：被害先数5,533先（建物被害4,063先、家財被害1,403先）

法人分野

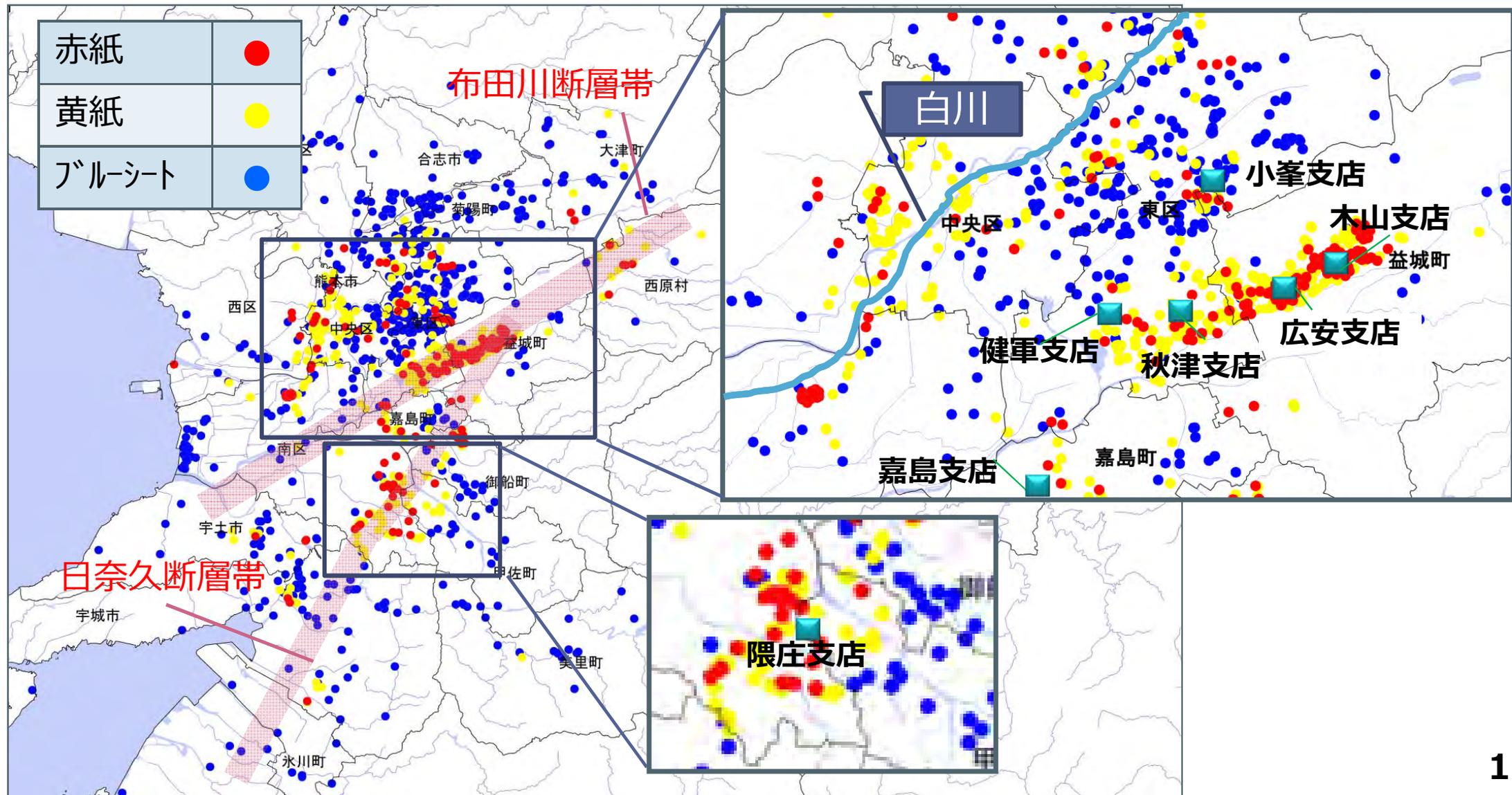
	取引先数	被害先数	被害割合 (%)	設備被害先数				営業被害先数					
				被害規模			被害額 (億円)	被害規模			被害額 (億円)		
				大	中	小		大	中	小			
熊本市内計	9,550	4,311	45.1	3,605	292	666	2,647	628	2,354	134	498	1,722	692
郡部計	6,853	1,265	18.5	796	92	160	544	63	858	126	199	533	163
県内合計	16,403	5,576	34.0	4,401	384	826	3,191	691	3,212	260	697	2,255	855

個人分野

	取引先数	被害先数	被害割合 (%)	建物・家財等の被害状況（応急危険度判定を含む）			
				建物	家財	車	太陽光設備
熊本市内計	27,159	4,395	16.2	3,234	1,105	44	12
郡部計	16,389	1,138	7.0	829	298	8	3
県内合計	43,548	5,533	12.7	4,063	1,403	52	15

住宅ローン先の被害状況（応急危険度判定状況）

赤紙	●
黄紙	●
ブルーシート	●



地域別被害状況（熊本市中心部）

- 事業所が密集する熊本市中心部において設備、営業上の被害が集中
- 業種別には、不動産業、小売業、飲食業の被害割合が高い



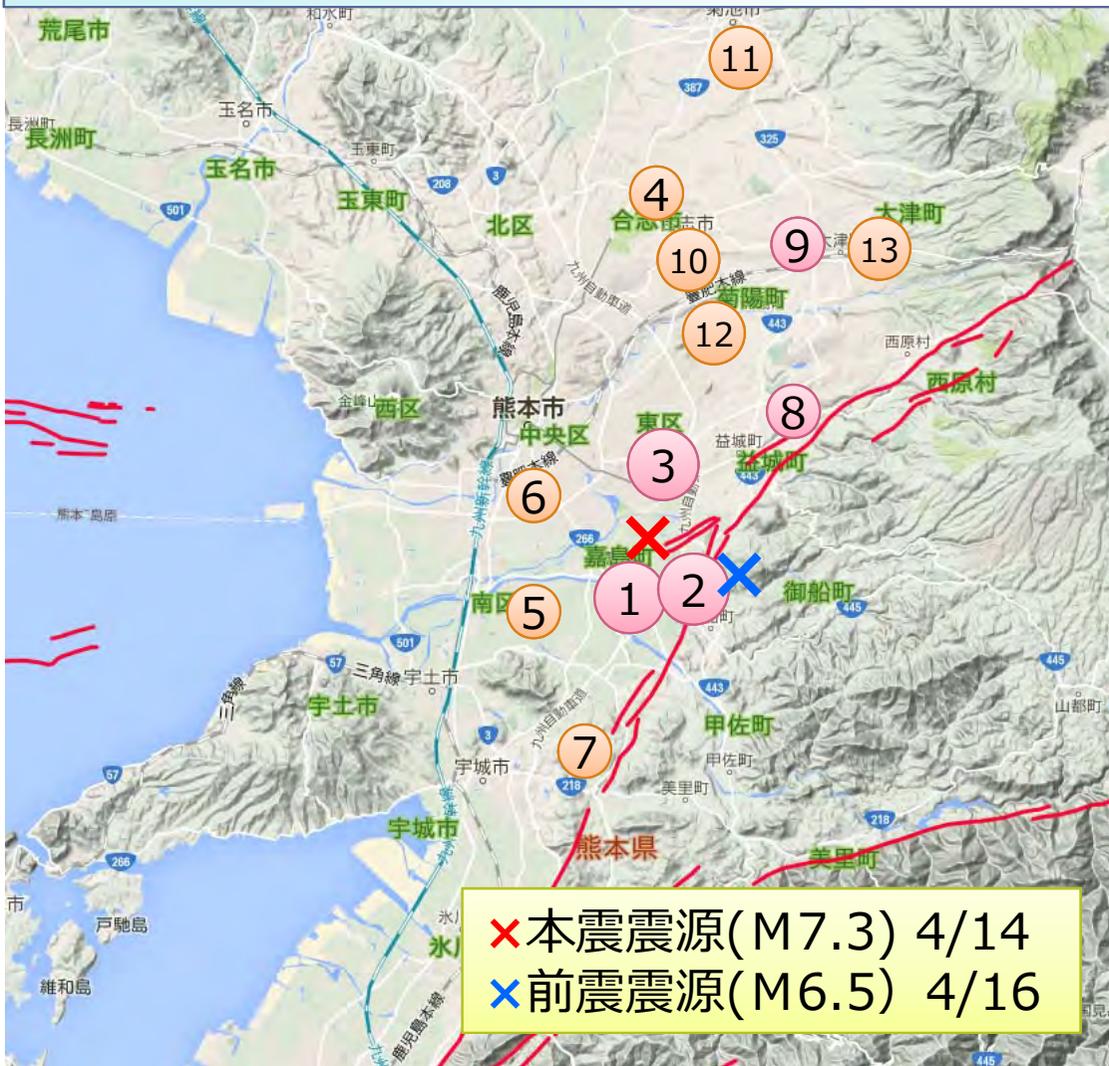
業種名	被害先数		うち 設備被 害先数	うち 営業被 害先数
	被害 先数	構成比		
卸売業	11	3.1	9	6
小売業	58	16.2	45	53
飲食業	57	16.0	43	53
宿泊業	7	2.0	7	5
医療・福祉業	36	10.1	31	25
不動産業	88	24.6	85	30
その他	100	28.0	76	73
合計	357	100.0	296	245

※手取本町から半径 1 km 以内

- 被害大
- 被害中
- 被害小

地域別被害状況（工業団地分布図）

➤ 前震、本震震源および断層周辺の工業団地の被害が特に甚大

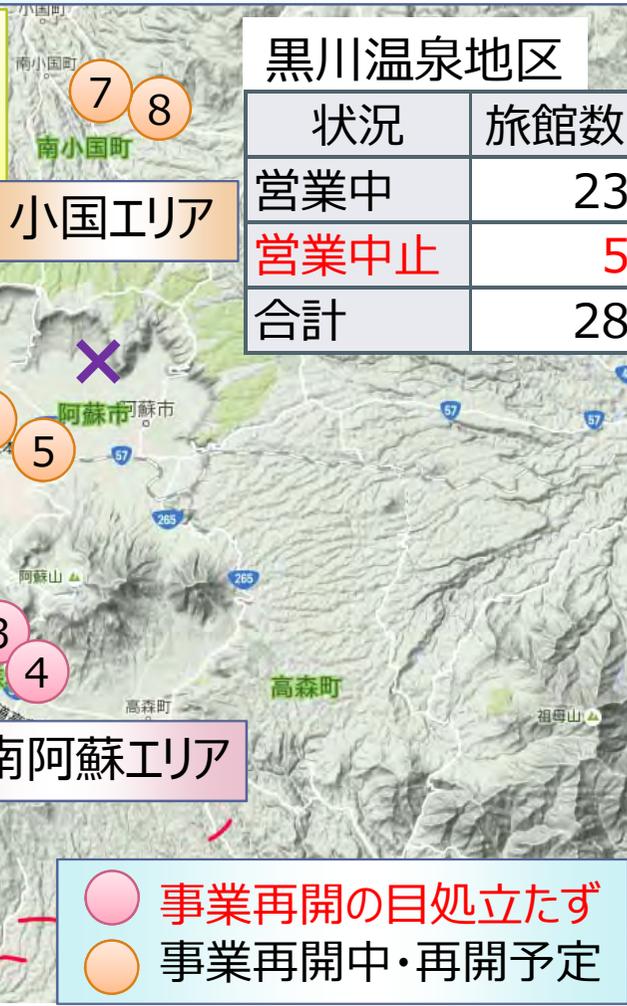


	工業団地名	立地企業数	被害有り先
①	嘉島リバゾン	20	10
②	熊本南工業団地	24	16
③	長嶺鉄工団地	8	8
④	栄工業団地	20	5
⑤	熊本メル・富合	18	8
⑥	流通団地	88	24
⑦	城南工業団地	14	3
⑧	テクリサパーク	14	2
⑨	セミンテクパーク	12	4
⑩	合志工業団地	30	5
⑪	菊池工業団地	55	12
⑫	熊本木材工業団地	11	4
⑬	大津工業団地	64	7
合計		393	108

地域別被害状況（阿蘇地区）

- 立野・南阿蘇エリア …… 布田川断層に近く、火山灰表層土の崩壊等の危険性増大
- 小国・内牧エリア …… 一部営業再開するも予約のキャンセル等に伴い、営業収益が激減

×本震震源(M7.3) :4/16 1時
 ×前震震源(M6.5) :4/14 21時
 ×余震震源(M5.9) :4/16 3時



阿蘇 ブロック 541先	被害 先数 274	被害 割合 51%	設備被害		営業被害	
			先数 168	被害額 18億円	先数 223	被害額 85億円

	主要取引先名	主な被害状況
①	A病院	病棟・診療機器損壊
②	B観光	社屋施設・設備損壊
③	旅館C荘	土砂崩れ、アクセス寸断
④	D旅館	土砂崩れ、アクセス寸断
⑤	Eホテル	施設・設備等損壊
⑥	Fホテル	温泉設備等損壊
⑦	旅館G荘	施設一部損壊
⑧	旅館H	土砂崩れ、アクセス寸断

18

県内事業先 業種別被害状況



(先数、億円)

- 被害先数 : 設備では不動産業、建設業、小売業で全体の約5割を占める
- 被害額 : 医療・福祉業、不動産業を除き、営業被害が設備被害を上回る

業種名	取引先数	被害先数	設備被害先数						営業被害先数					
			内容				被害額	内容				被害額		
			建物	機械	在庫	敷地		停止	商流	風評	従業員			
製造業	1,099	433	345	213	217	65	108	145	299	114	170	21	14	269
卸売業	807	359	257	187	78	38	116	57	250	59	185	9	6	84
小売業	1,876	663	472	311	155	71	181	79	481	172	253	70	13	102
飲食業	885	473	345	178	170	24	102	20	410	206	126	92	7	36
宿泊業	135	99	50	42	22	8	6	19	92	17	13	72	1	79
医療・福祉業	1,325	451	368	271	170	65	38	77	251	150	67	30	16	48
不動産業	3,741	1,239	1,183	1,010	150	134	45	87	326	127	74	24	4	21
建設業	2,714	684	496	382	142	75	82	35	378	112	183	24	15	39
農業	593	139	121	81	44	36	18	4	60	11	29	13	3	5
その他	3,228	1,036	764	561	272	107	87	168	665	254	287	95	18	172
合計	16,403	5,576	4,401	3,236	1,420	623	783	691	3,212	1,222	1,387	450	97	855

お客様の資金ニーズの状況

- 熊本市内ブロックの資金ニーズは、1,800先の670億円（被害先の約4割に資金ニーズあり）
※内訳：設備資金960先377億円、運転資金1,135先293億円
- 郡部ブロックの資金ニーズは、544先の105億円
※内訳：設備資金185先48億円、447先運転資金57億円

(先数、億円)

市内ブロック	被害先数 ①	資金ニーズ						
		先数 ②	被害先の 資金需要 割合(%) ②÷①	金額	内訳			
					設備		運転	
					先数	金額	先数	金額
市内ブロック計	4,311	1,800	41.8	670	960	377	1,135	293
郡部ブロック計	1,265	544	43.0	105	185	48	447	57
県内計	5,576	2,344	42.0	775	1,145	424	1,582	350

※お客様から具体的金額が確認された確度A、Bの資金需要につき計上**20**

リサーチ活動

【訪問】

- ヒアリング（被害状況、業況、資金需要等）
- ウォッチング（建物、設備、商品、周辺環境等）

【行内】

- 財務情報、窓口情報、大口入出金、手形等

【その他】

- 官公庁、外部ネットワーク連携、マスメディア等

- 「不確実性」や「タイムラグ」
- 担当者の感覚・スキルに差
- 他行との差別化が困難

分析

口座分析システム

【新着情報・ニュース】

- 基準値に該当した場合の情報発信

【入出金状況】

- 金額、増減、推移、C F 等
（事業、財務、自社間取引）

【取引ネットワーク】

- 取引相手先、取引額、増減、シェア等

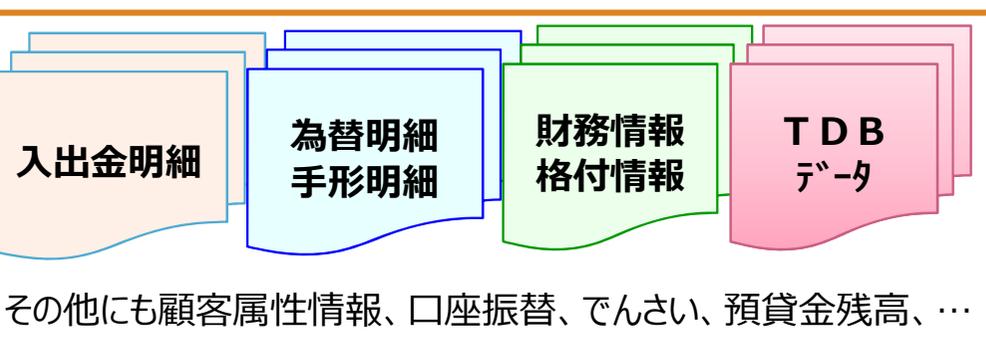
- リアルタイムの情報（日次の資金動向）
- 変化の予測が可能
- 他行では入手できない情報

リサーチ活動（行動）とデータ（分析）を組み合わせることによって、
企業の実態・復旧状況を正確に把握し、復興に向けた課題に対する具体的支援を実践

口座分析システムの概要（H27年7月運用開始）

事業先の口座における「**資金移動**」や「**決済情報**」等を集計・加工・分析し、取引先の商流、業況、変化を把握することにより、「**気付き**」を与え、**営業活動の質の向上**を図るシステム

行内に存在する情報



動態データベース

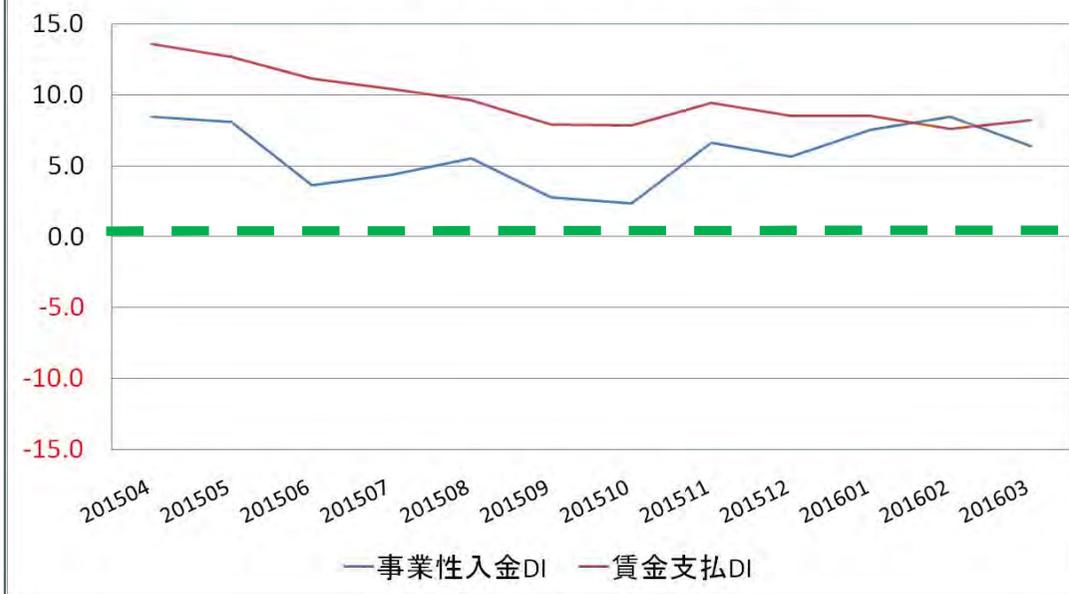
動態データベースに格納される情報

データ	入手できる情報（抜粋）
企業間取引	<ul style="list-style-type: none"> ■ 商流に関する情報 ・取引相手先（1次先・2次先） ・取引額推移
入出金データ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 業況に関する情報 ・事業性入出金、CF、決算見込
各種データから抽出する有効情報	<ul style="list-style-type: none"> ■ 変化の発信・動向把握 ・新着情報・アラーム ・各種DI（全体指標） ※入金DI = (増加先 - 減少先) / 全体

※日本リスクデータバンク(株)が開発したシステムを当行用にアレンジ

地震発生前の熊本の景況

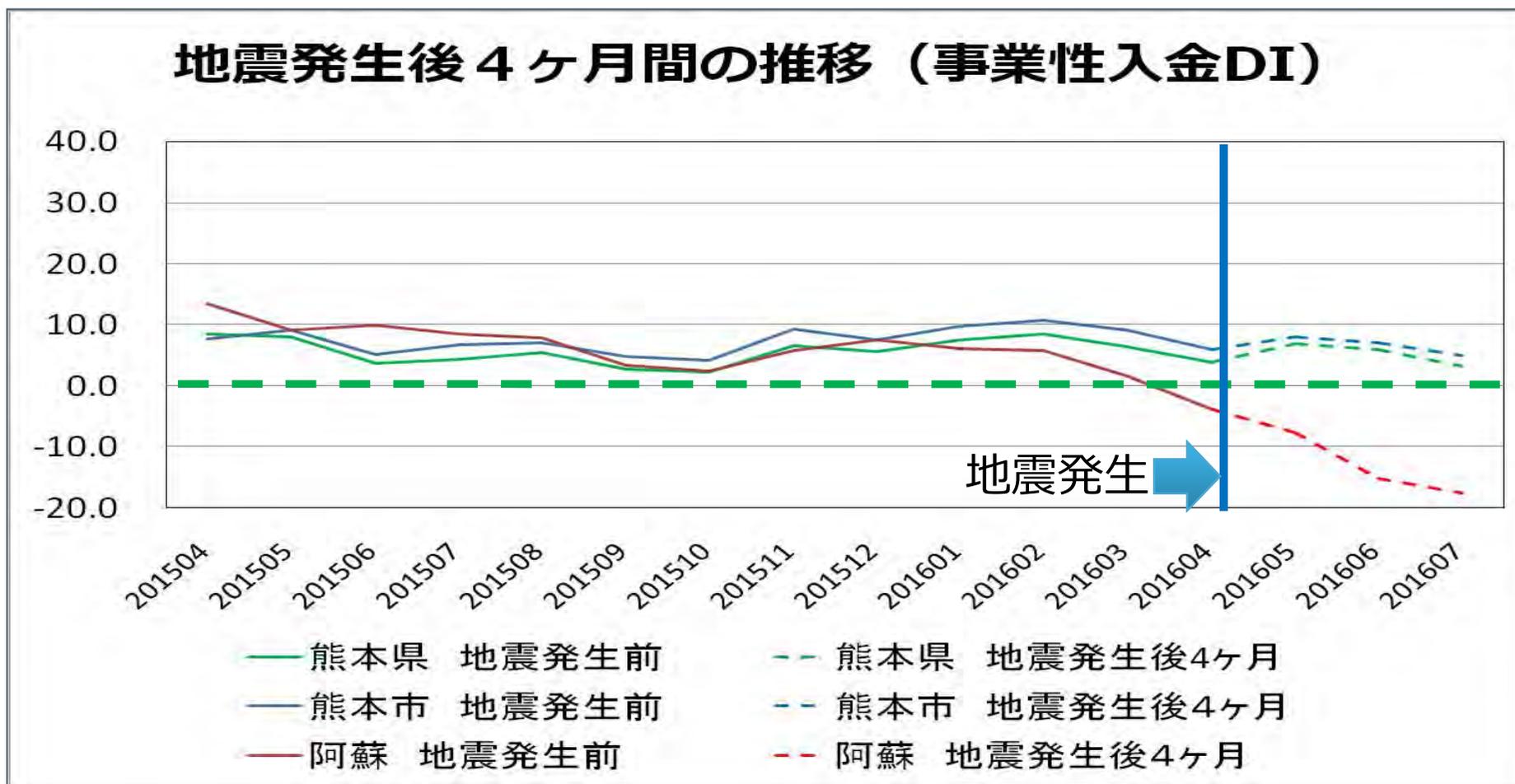
熊本県内の取引先の景況感



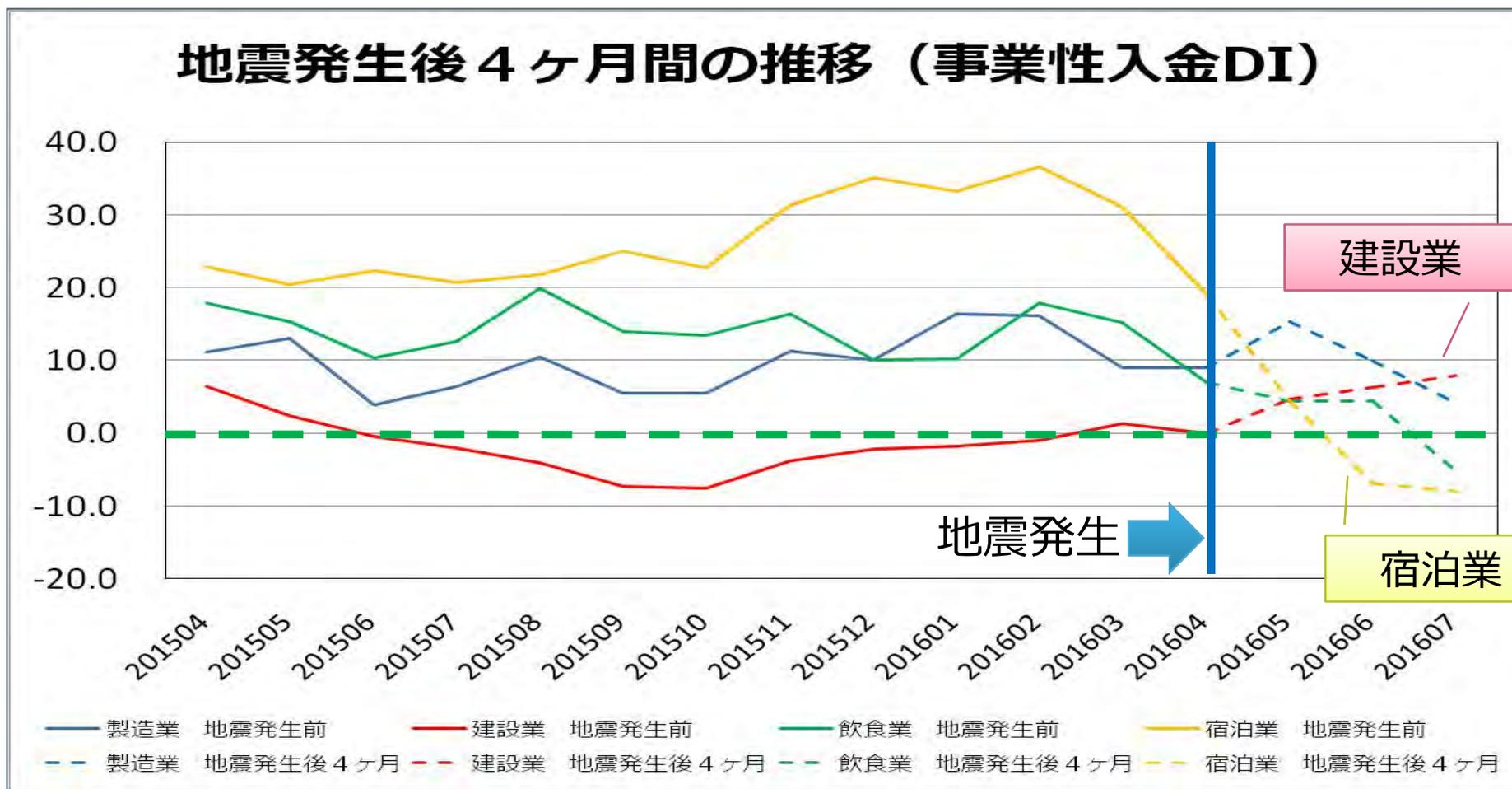
熊本県GDPの月次推計 (地方経済情報2016年11月号)



- H 2 7 年度の県内企業（当行メイン先）は、「事業性入金」、「賃金支払」共に前年度を上回っている企業が多い（左図より）
- また、熊本県のGDP月次推計結果（右図）をみても、リーマンショック以降、東日本大震災、九州北部豪雨、消費増税などの影響を受けながらも、緩やかな回復基調にあった
⇒このような、好循環に入りつつあった環境下に「平成28年熊本地震」が発生

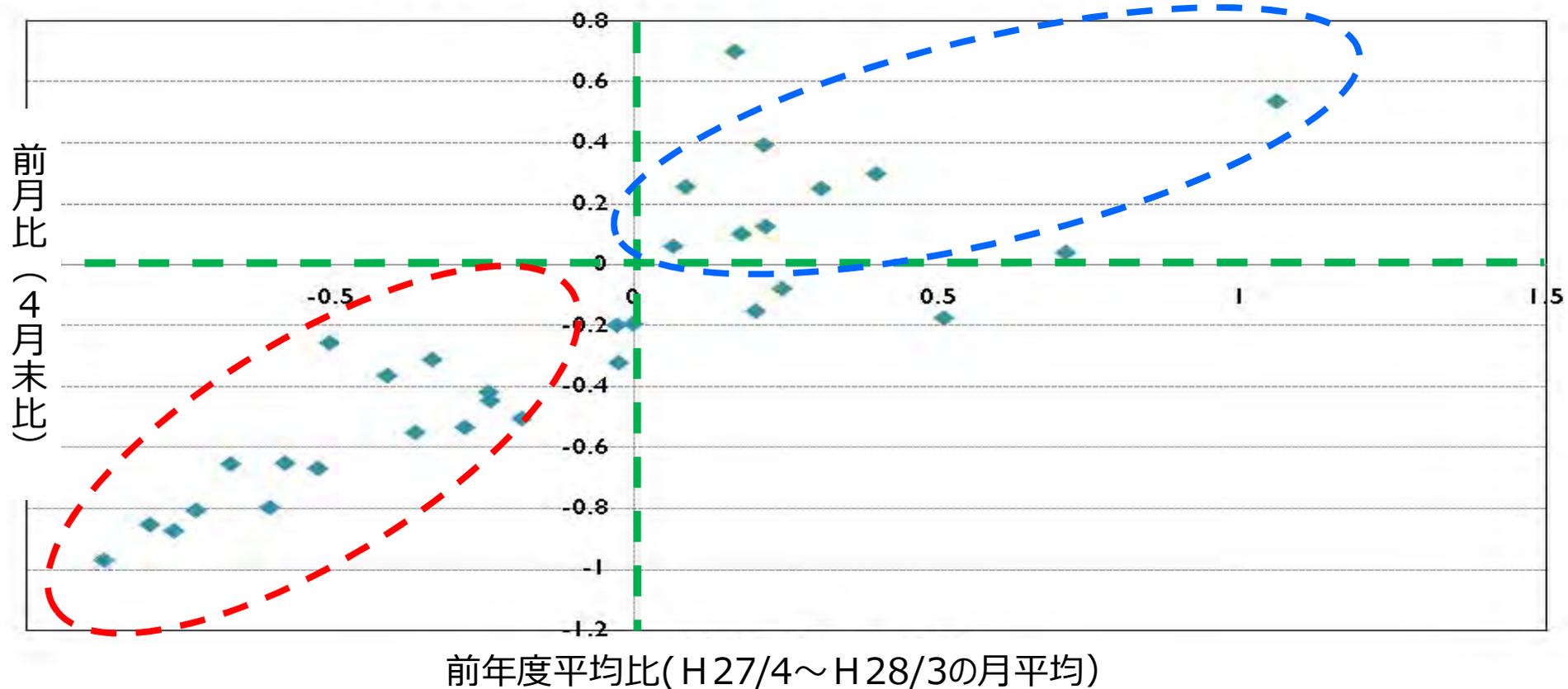


- 震災後、阿蘇地域では、**事業性入金DIが悪化**⇒観光業を中心とする**阿蘇地域の事業先の業況悪化**
 ※事業性入金DI = (前年同月比5%以上増加企業数 - 前年同月比5%以上減少企業数) / 対象企業数



- 宿泊業（黄）・飲食業（緑）は、震災以降、事業性DIが悪化
- 建設業（赤）は、前年秋以降回復基調にあり、震災後は事業性入金DIが良化

地震発生直後の事業性入金（宿泊業） ※H28年5月の入金額



● 前月比・前年比ともにマイナスとなった事業先と双方プラスになった事業先の **2 極化が顕著**
 ⇒設備被害がなかったホテル・旅館は、**復旧作業**や**ボランティア**の需要を取り込んだ

動態モニタリングシートの活用（個社別状況の把握）

動態モニタリングシート①

基準日 H29.1.4

取引先の概要把握に活用
(決算・業況・主要取引先)

顧客名	統合CIF
管理店	CIF

債務者区分		
正常先		
企業規模	業種	上場区分
大企業(10億未満)		非上場

格付	C23c
----	------

■ 単体決算

決算期	売上高	原価経費	営業利益	経常利益	当期利益	現預金	借入金	自資比率
H26.3期	3,748	3,577	171	129	76	240	2,198	24%
H27.3期	3,541	3,450	90	61	20	270	1,968	26%
H28.3期	3,608	3,475	133	102	51	280	1,928	28%
H29.3見込 (前期比)	▲ 669	▲ 691	▲ 22					

■ 取引概要

決算期	当行入金	取扱シェア	当行出金	取扱シェア	当行預金残高	預金シェア	当行融資残高	融資シェア
H26.3期	3,052	81%	3,500	98%	115	48%	904	41%
H27.3期	2,961	84%	3,298	96%	109	40%	823	42%
H28.3期	3,037	84%	3,406	98%	129	38%	807	46%

決算見込

■ 直近13ヶ月推移

	H27.11	H27.12	H28.1	H28.2	H28.3	H28.4	H28.5	H28.6	H28.7	H28.8	H28.9	H28.10	H28.11
<格付情報>	H27.11	H27.12	H28.1	H28.2	H28.3	H28.4	H28.5	H28.6	H28.7	H28.8	H28.9	H28.10	H28.11
格付	C23c	C23c	C23c	C23c	C23c	C23c	C23c	C23c	C23c	C23c	C23c	C23c	C23c
参照決算	H27.3	-	-	-	-	-	-	-	H28.3	-	-	-	-
<動態情報>	H27.11	H27.12	H28.1	H28.2	H28.3	H28.4	H28.5	H28.6	H28.7	H28.8	H28.9	H28.10	H28.11
動態信用リスク													
ネットワーク													
<外部情報>	H27.11	H27.12	H28.1	H28.2	H28.3	H28.4	H28.5	H28.6	H28.7	H28.8	H28.9	H28.10	H28.11
TDB評点	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59

■ 動態信用リスクモニタリング

判定	ニュース	得点
無		配点

取扱シェアのメイン化状況の確認
(融資・預金シェアとの乖離)

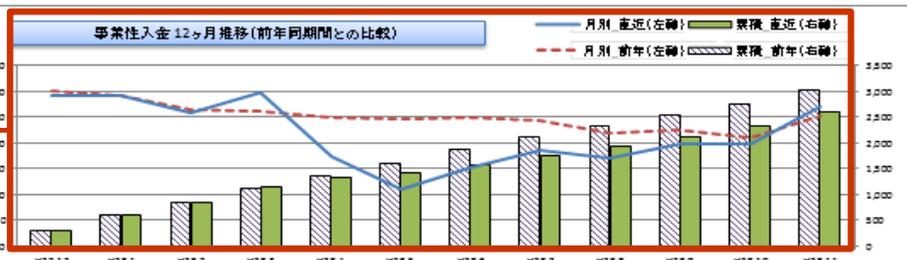
■ ネットワークモニタリング

判定	ニュース	取引状況変動	連続判定	商成判定
無		無	無	無

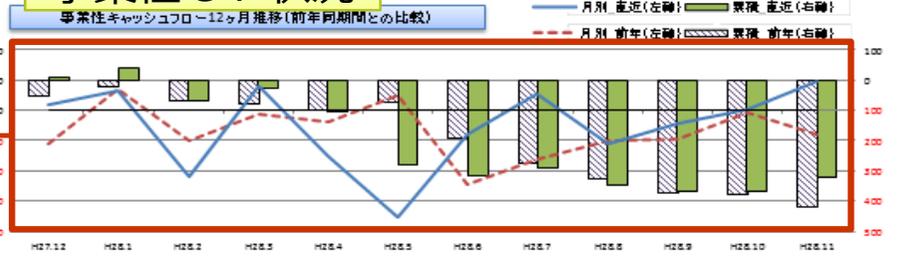
■ 当行口座上位入出金先

社名	取引先	格付	前期 単体決算期間		直近12ヶ月	
			当行入金	入出金比率	当行入金	入出金比率
販売先	有	C22d	203	7%	150	6%
	有		182	6%	98	4%
	有	B12a	156	5%	160	6%
	無		85	3%	85	3%
	無		77	3%	71	3%
	その他		2,334	77%	2,030	78%
事業性入金 合計			3,037	100%	2,593	100%
仕入先	有		76	2%	58	2%
	有		61	2%	54	2%
事業性出金 合計			137	2%	112	2%

事業性入金状況



事業性CF状況



■ 入金状況

入金先リスト(上位50社)	直近12ヶ月合計 (相手先→当社)				前年同12ヶ月間合計 (相手先→当社)	
	当行→当行(A)	当行→他行(B)	他行→当行(C)	合計(A+C)	当行→当行(A')	当行→他行(B')
入金額合計	1,052,658	445	699,097	1,750,755	1,207,927	

■ 入金先リスト(上位50社)

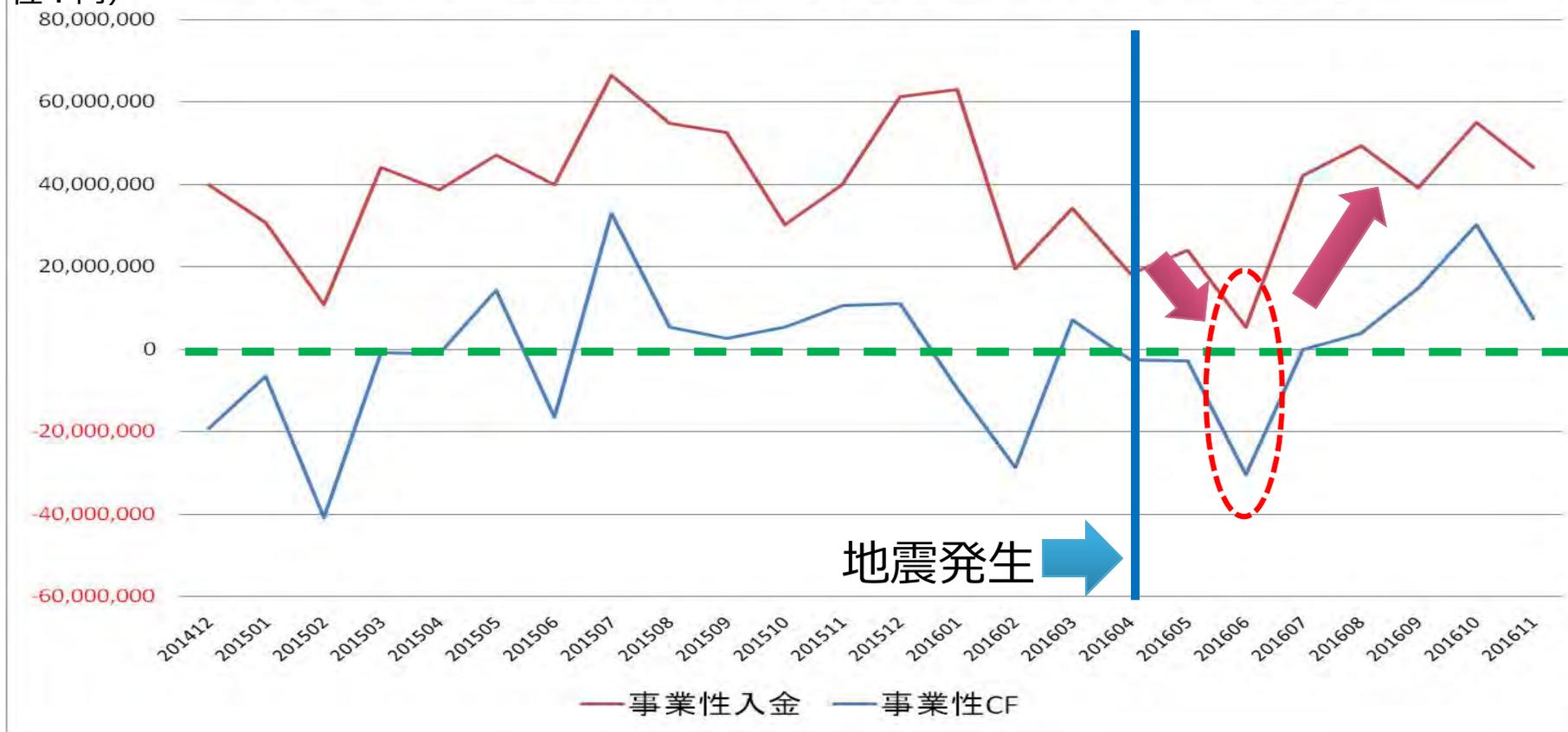
No	取引先名	管理店	CIF	TDB企業番号	郵便番号	業種	格付	TDB評点	売上高(百万円)	決算期	直近12ヶ月計(A+B+C)	前12ヶ月計(A'+B'+C')
1	熊本県 小売業	B12a	82	57,802	H28.2	159,517	143,316					
2	熊本県 金融業、保険業	C22d	53	1,852	H28.3	150,270	181,750					
3	-	-	-	-	-	97,677	176,972					
4	-	-	-	-	-	84,526	72,909					
5	-	-	-	-	-	70,895	72,640					
6	-	-	-	-	-	66,713	37,401					
7	-	-	-	-	-	47,081	485					
8	熊本県 不動産業	B2	47	150	H28.3	46,392	60,381					
9	東京都 金融業、保険業	-	-	72,308	H17.3	28,398	29,482					
10	東京都 金融業、保険業	B12a	-	170,689	H27.12	25,266	25,021					
11	熊本県 地方公共団体(国)	-	0	775,583	H27.3	23,226	34,030					
12	熊本県 金融業、保険業	-	55	1,569	H28.3	12,243	45,529					
13	熊本県 医療・福祉	B22b	82	8,296	H28.3	16,296	5,869					
14	東京都 その他のサービス	-	-	-	-	12,898	23,990					
15	-	-	-	-	-	11,968	25,673					

入出金上位
50社リスト

個社企業の状況（機械部品製造）

入金額・CF額
(単位：円)

熊本市内 製造業Bの事業性入金とCFの推移

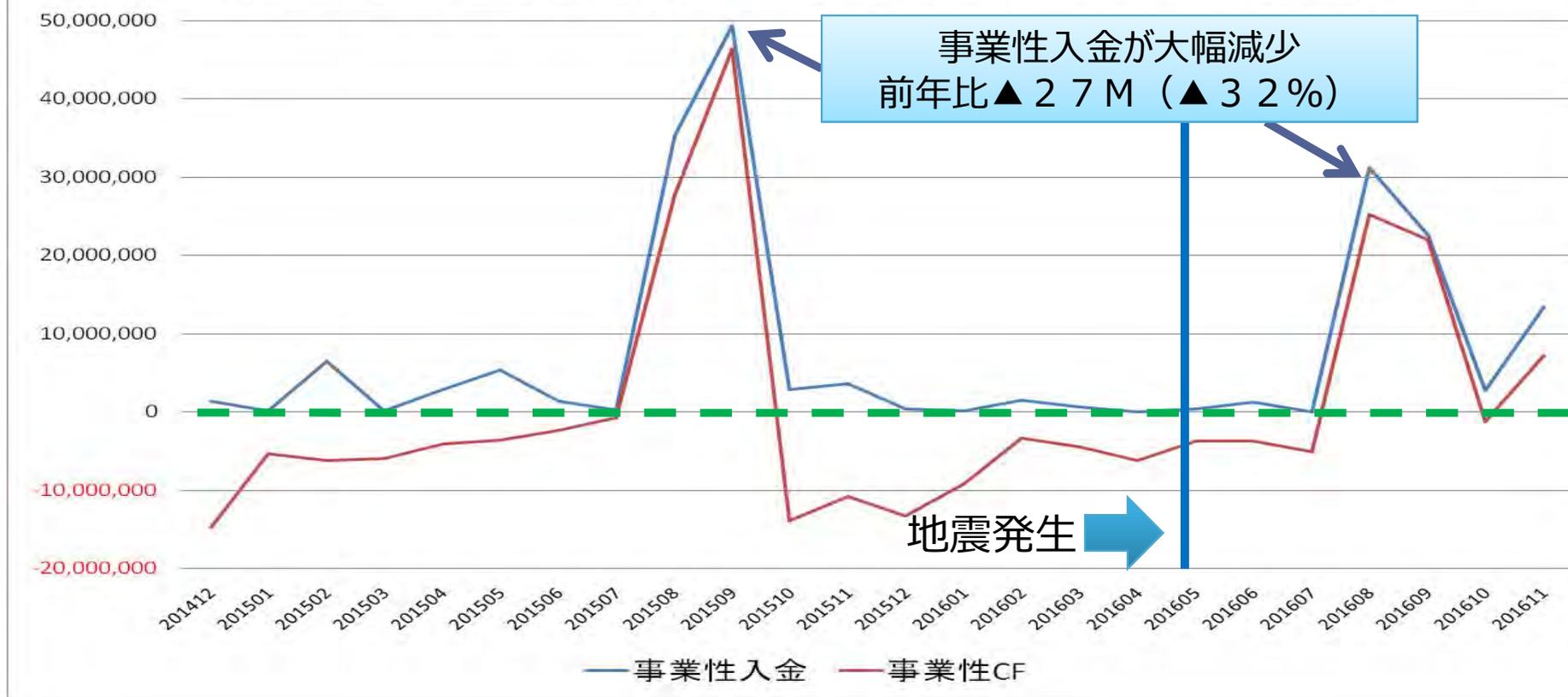


- H28年4月末まで工場が停止した影響を受け、H28年6月の入金が減少
- 工場の早期復旧により7月以降は、売上回復が見られる

個社企業の状況（花火製造）

入金額・CF額
(単位：円)

熊本市内 製造業Cの事業性入金とCFの推移

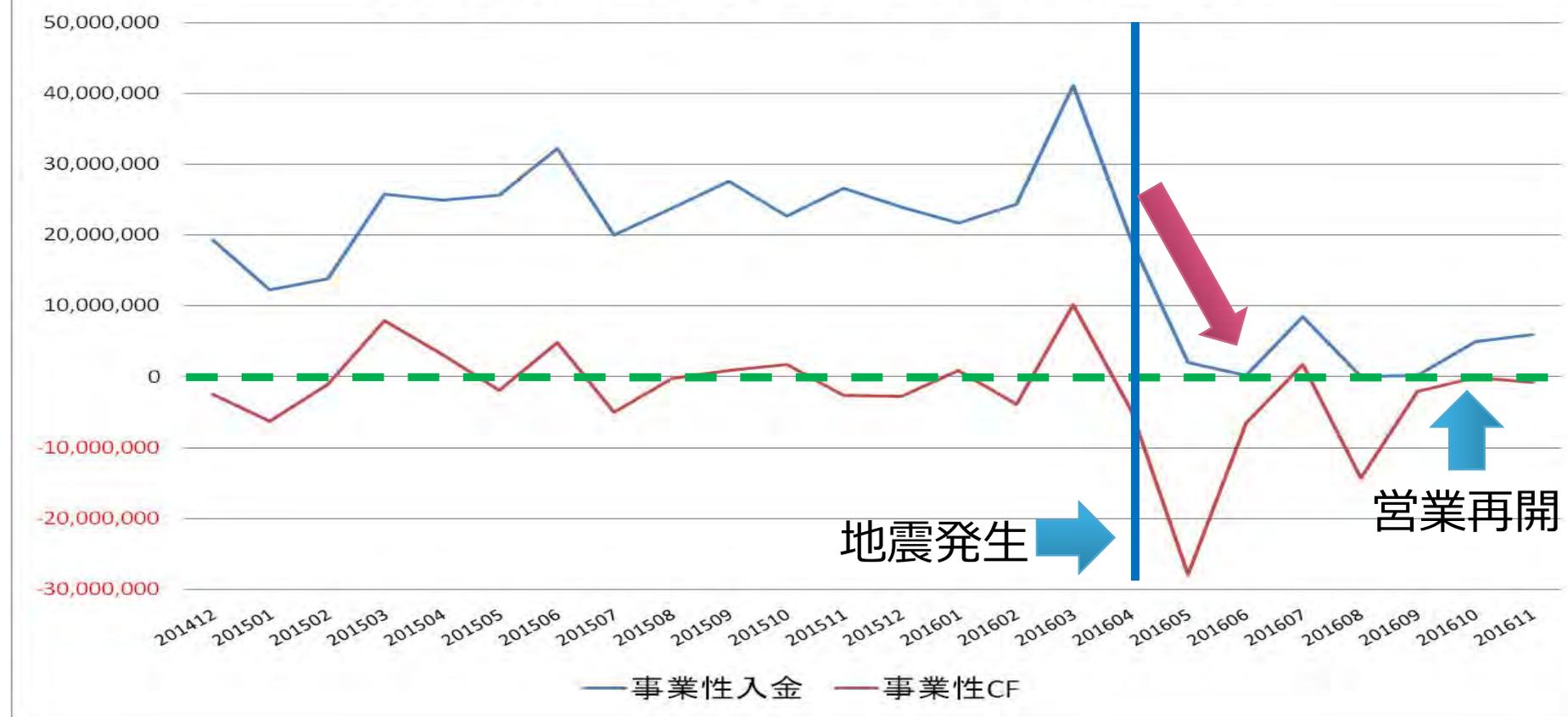


- 花火大会やレジャー自粛の影響により稼ぎ時である夏場の事業性入金が大幅減少
- 無借金経営であるものの、昨夏の売上減少により今春はファイナンス支援が必要と見込まれる

個社企業の状況（飲食・土産店）

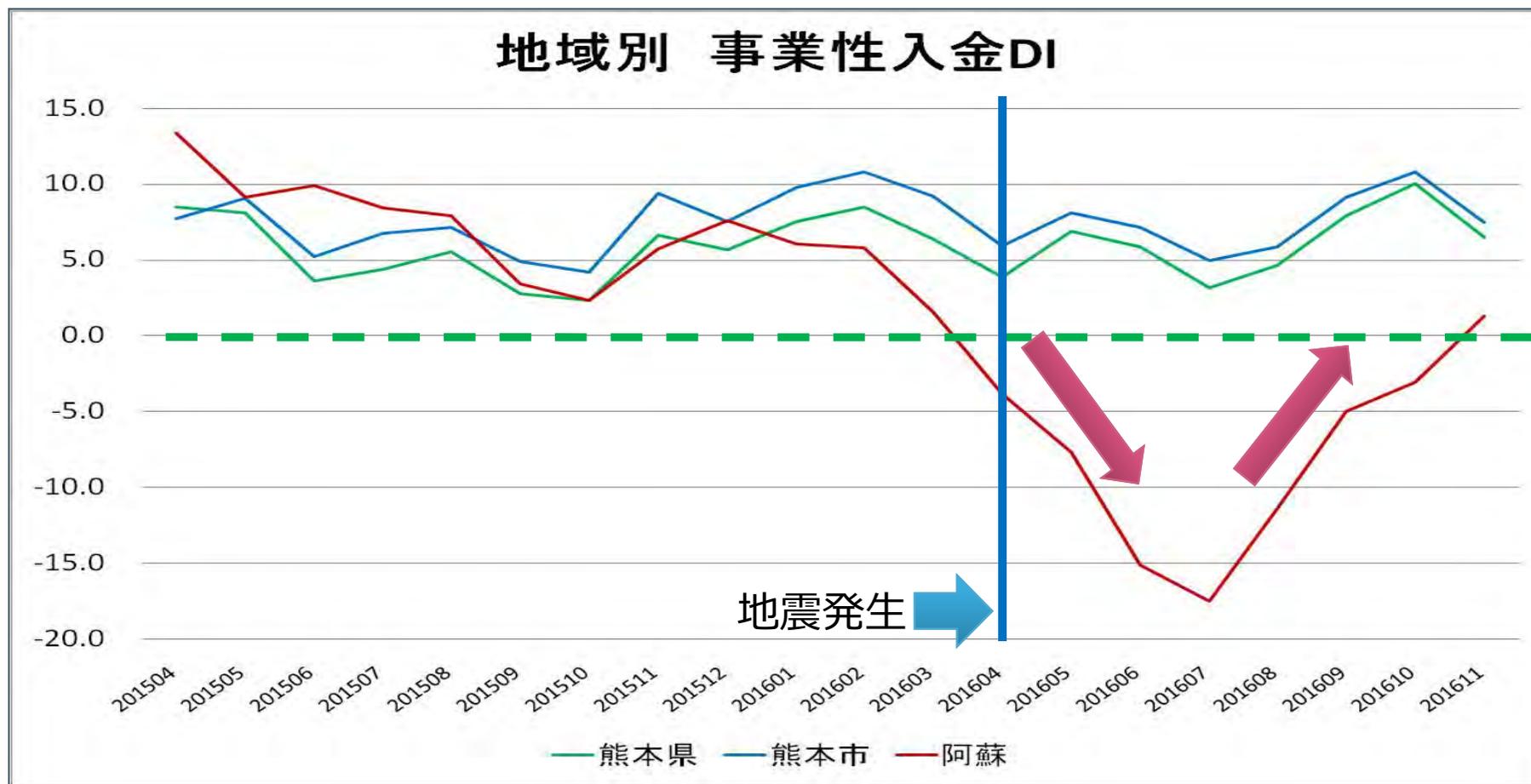
入金額・CF額
(単位：円)

飲食業Aの事業性入金とCFの推移



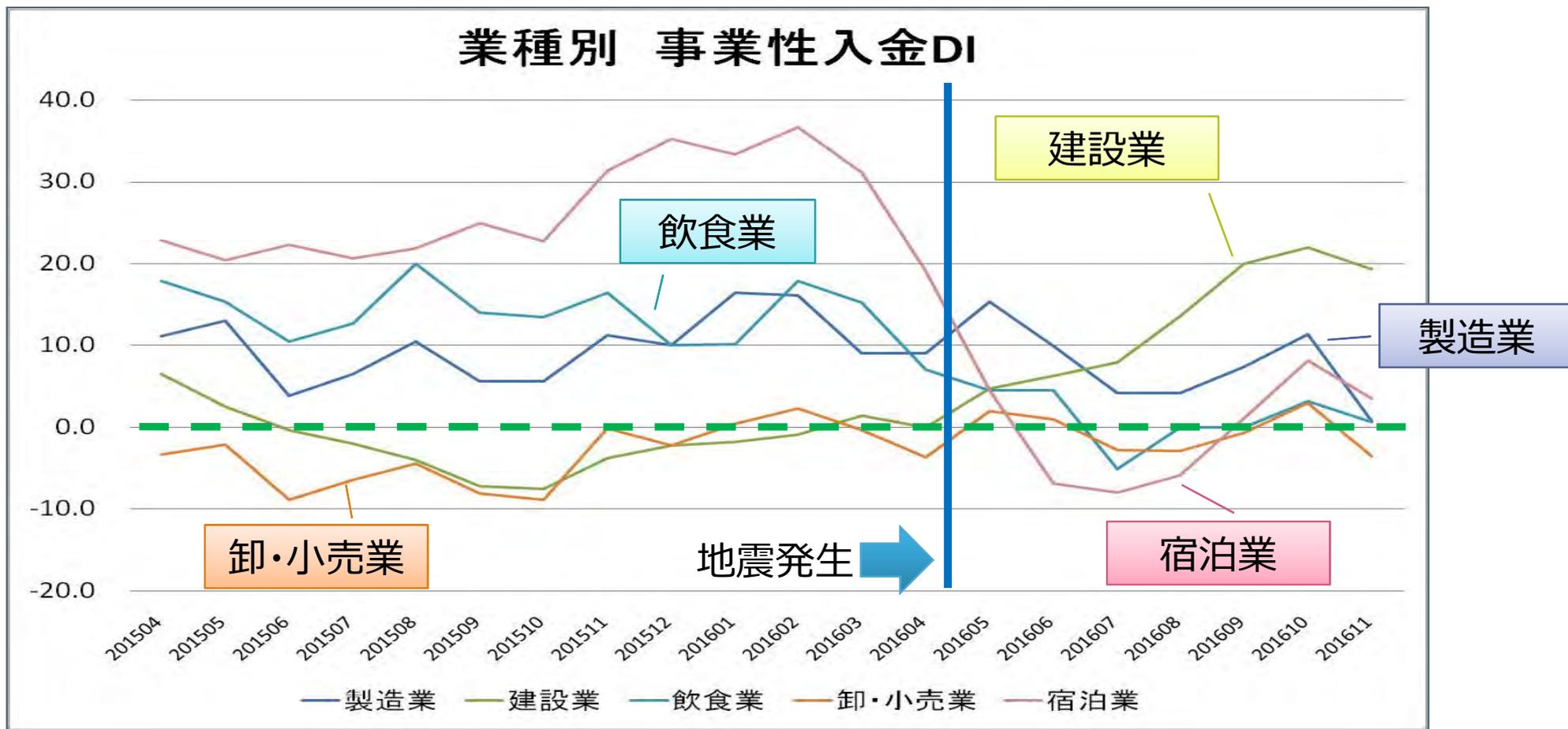
- 阿蘇地区の土産・飲食店。震災影響にて**営業停止**を余儀なくされる
- 営業停止期間中の資金支援を継続、周辺道路開通によりH 28年10月より**営業再開**

事業性入金 D I からみる復旧状況（震災後 8 ヶ月） ①



- 県全体ではH 2 8 年 8 月以降、事業性入金 D I の上昇が見られているが 1 1 月は低下
- 阿蘇地域は、低下が続いていたが、インフラ復旧や復興割等の影響にて持ち直しが見られる

事業性入金DIからみる復旧状況（震災後8ヶ月）②



- 建設業は、震災特需の影響もあり**良化基調**。宿泊業は、「復興割」終了後の回復が**不透明**
- 11月は**全業種でDIが悪化**しており、引き続き業況を注視していく必要がある

IV. 熊本の創造的復興に向けて

復旧・復興支援の取組 (法人分野)

月	施策等	商品展開	お客様向けセミナー・説明会等
4	<ul style="list-style-type: none"> ● 「相談シート」等態勢構築 ● 東北地区金融機関訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災支援短期資金(信保) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 特別相談窓口設置(継続中) ● ワンストップ相談会派遣(26会場)
5	<ul style="list-style-type: none"> ● リサーチ活動実施 ● 緊急支援先対応(本部渉外) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害保証制度取扱改定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復旧・復興説明会(53名) ● 震災復興支援セミナー(70名)
6	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金コンサル実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと復興応援融資 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復興セミナー (137社・259名)
7	<ul style="list-style-type: none"> ✓ グループ別説明会、個別相談会 ✓ 復興事業計画策定支援 ✓ グループ未定先サポート ✓ 認定先個社別交付申請支援等 	<ul style="list-style-type: none"> ● マンション管理組合専用ローン ● くまもと復興応援ファンド ● 九州広域復興支援ファンド ● 熊本地震事業再生支援ファンド 	
8	<ul style="list-style-type: none"> ● 案件協議会(本部・営業店連携) 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと未来創生ファンド 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ°補助金手続実践セミナー (362社・426名)
9	<ul style="list-style-type: none"> ● 案件協議会(本部・営業店連携) 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ°補助金つなぎ融資 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ● エリアリサーチ活動継続 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと復興応援私募債 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ● 「熊本地震の税務」配布 ● 渉外担当Web勉強会 等 		<ul style="list-style-type: none"> ● 事業承継・M & Aセミナー (191社・224名) ● 医師会セミナー (54社・76名)
12	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業性評価全店説明会 		

復旧・復興支援の取組（法人分野）

月	施策等	商品展開	お客様向けセミナー・説明会等
4	<ul style="list-style-type: none"> ● 「相談シート」等態勢構築 ● 東北地区金融機関訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災支援短期資金(信保) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 特別相談窓口設置(継続中) ● ワンストップ相談会派遣(26会場)
5	<ul style="list-style-type: none"> ● リサーチ活動実施 ● 緊急支援先対応(本部渉外) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害保証制度取扱改定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復旧・復興説明会(53名) ● 震災復興支援セミナー(70名)
6	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金コンサル実施 ✓ グループ別説明会、個別相談会 ✓ 復興事業計画策定支援 ✓ グループ未定先サポート ✓ 認定先個社別交付申請支援等 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと復興応援融資 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復興セミナー(137社・259名)
7		<ul style="list-style-type: none"> ● マンション管理組合専用ローン ● くまもと復興応援ファンド ● 九州広域復興支援ファンド ● 熊本地震事業再生支援ファンド 	
8	<ul style="list-style-type: none"> ● 案件協議会(本部・営業店連携) 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと未来創生ファンド 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金手続実践セミナー(362社・426名)
9		<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金つなぎ融資 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ● エリアリサーチ活動継続 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと復興応援私募債 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ● 「熊本地震の税務」配布 ● 渉外担当Web勉強会等 		<ul style="list-style-type: none"> ● 事業承継・M & Aセミナー(191社・224名) ● 医師会セミナー(54社・76名)
12	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業性評価全店説明会 		

即時対応の状況

震災直後のお客様のご要望と当行の対応状況(4/14~7/31)

ご要望内容	ご相談受付 延べ先数(※)	対応実施状況					
		対応実施状況		うちプロパー		うち保証付	
		先数	対応額(億円)	先数	実行額(億円)	先数	実行額(億円)
	3,864	2,445	760	547	411	2,059	349
条件変更	1,436	575	309	261	239	430	70
追加融資	2,066	1,870	451	286	172	1,629	279
その他	443	-	-	-	-	-	-
事業資金	1,896	2,128	680	390	357	1,877	323
条件変更	682	430	256	171	201	356	55
追加融資	1,367	1,698	424	219	156	1,521	268
アパート先	134	97	42	49	30	59	11
条件変更	65	40	34	37	29	12	5
追加融資	100	57	8	12	1	47	6
住宅ローン	1,391	220	39	108	24	123	15
条件変更	689	105	19	53	9	62	10
追加融資	599	115	20	55	15	61	5

※相談受付後に対応不要となった取引先等も含む

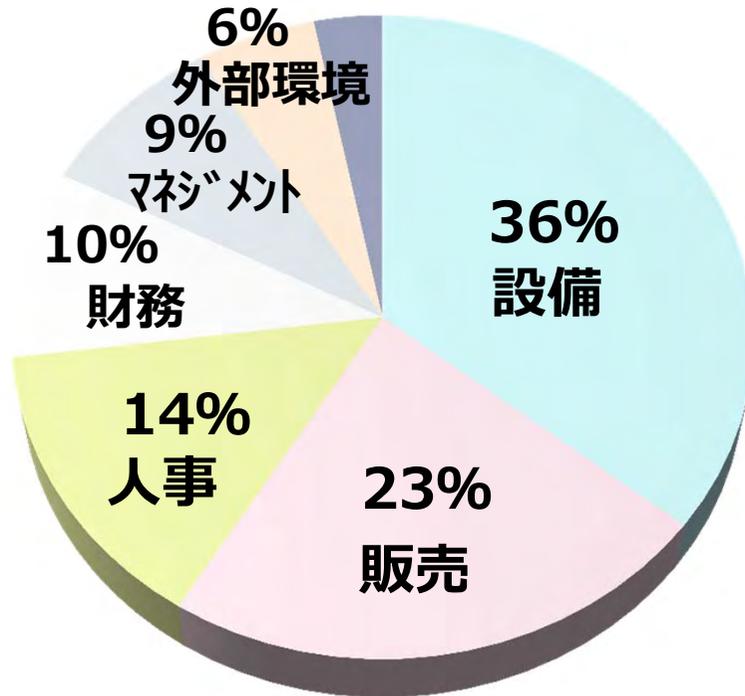
復旧・復興支援の取組（法人分野）

月	施策等	商品展開	お客様向けセミナー・説明会等
4	<ul style="list-style-type: none"> ● 「相談シート」等態勢構築 ● 東北地区金融機関訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災支援短期資金(信保) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 特別相談窓口設置(継続中) ● ワンストップ相談会派遣(26会場)
5	<ul style="list-style-type: none"> ● リサーチ活動実施 ● 緊急支援先対応(本部渉外) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害保証制度取扱改定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復旧・復興説明会(53名) ● 震災復興支援セミナー(70名)
6	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金コンサル実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと復興応援融資 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復興セミナー(137社・259名)
7	<ul style="list-style-type: none"> ✓ グループ別説明会、個別相談会 ✓ 復興事業計画策定支援 ✓ グループ未定先サポート ✓ 認定先個社別交付申請支援等 	<ul style="list-style-type: none"> ● マンション管理組合専用ローン ● くまもと復興応援ファンド ● 九州広域復興支援ファンド ● 熊本地震事業再生支援ファンド 	
8	<ul style="list-style-type: none"> ● 案件協議会(本部・営業店連携) 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと未来創生ファンド 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金手続実践セミナー(362社・426名)
9		<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金つなぎ融資 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ● エリアリサーチ活動継続 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと復興応援私募債 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ● 「熊本地震の税務」配布 ● 渉外担当Web勉強会 等 		<ul style="list-style-type: none"> ● 事業承継・M & Aセミナー(191社・224名) ● 医師会セミナー(54社・76名)
12	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業性評価全店説明会 		

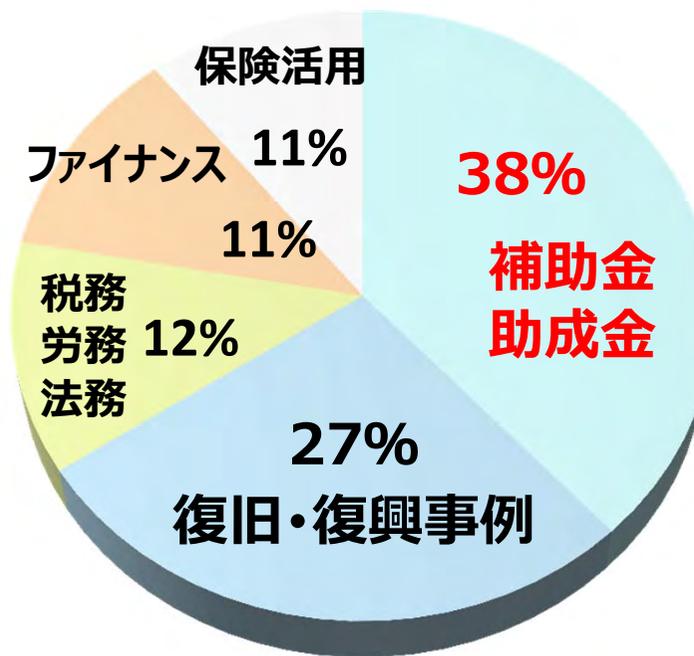
お客様の課題意識（震災復興セミナー参加者アンケートより）

- 地域事業者の事業基盤の再建、復旧・復興の支援の一環として震災復興セミナーを実施
- 現状、特に取引先事業者の「中小企業等グループ補助金」への関心が高い

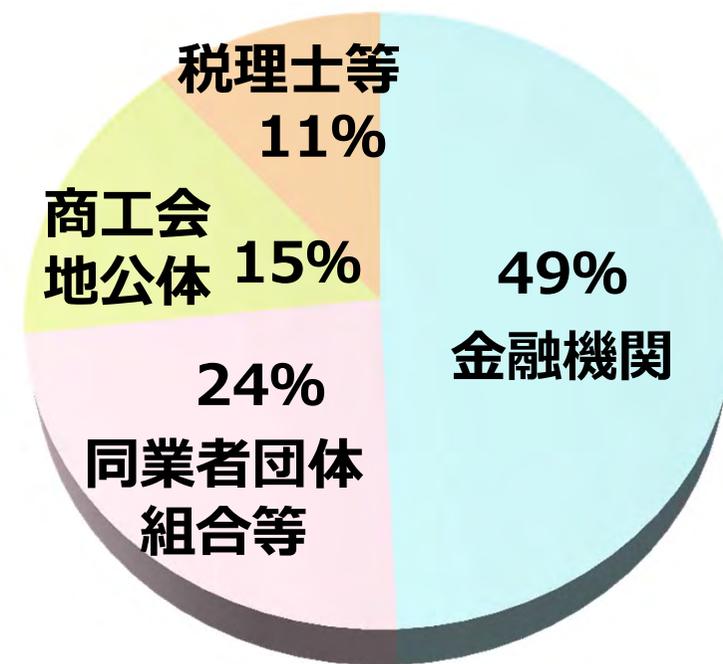
現在の困り事・悩み



関心のある事柄



情報収集先・相談相手

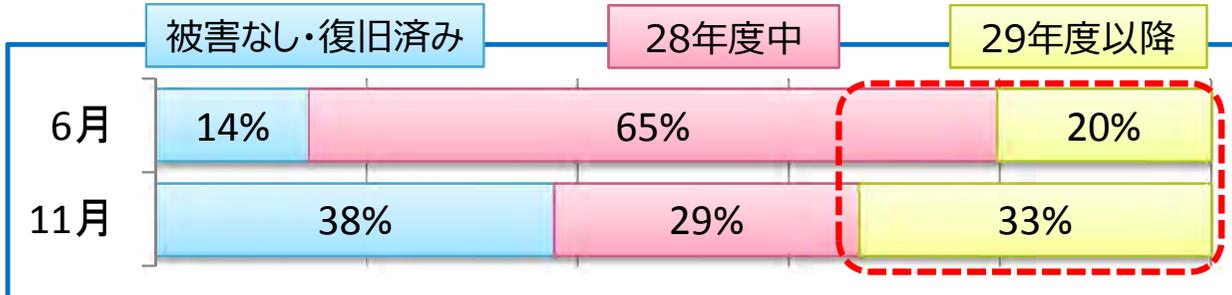


※6月25日開催「震災復興セミナー」アンケート（のべ参加者259名）

法人取引先の課題意識について ～個社別記名式アンケートの結果から～

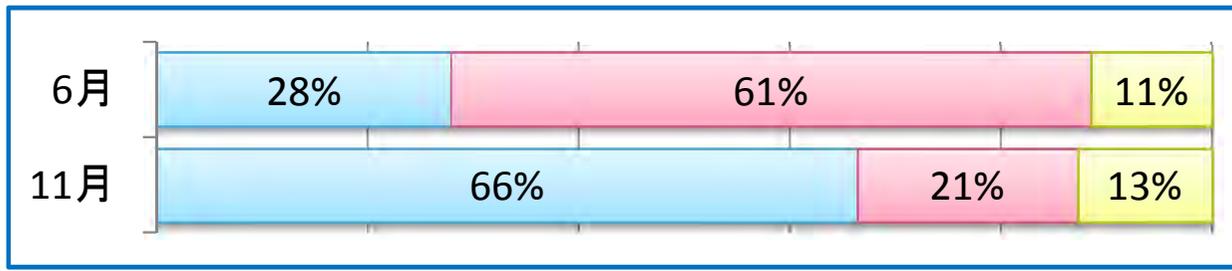
復旧の状況（および見込み）について

土地・建物



被害なし・復旧済みが増加する一方、見積取得など詳細判明により、**復旧見込み1年を超える先が増加**（6月:20%⇒11月:33%）

設備・機械



ほぼ6月時点の想定通りに**復旧が進展**
※28年度中の復旧見込:87%

売上・収入



売上が順次回復している事業者と回復の長期化を懸念する事業者の**二極化傾向が顕著**

（アンケート回答企業）

※ 6月：震災復興セミナー参加企業 137社 11月：熊本市医師会補助金説明会 事業承継、M&Aセミナー参加企業 146社 **39**

復旧・復興支援の取組（法人分野）

月	施策等	商品展開	お客様向けセミナー・説明会等
4	<ul style="list-style-type: none"> ● 「相談シート」等態勢構築 ● 東北地区金融機関訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災支援短期資金(信保) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 特別相談窓口設置(継続中) ● ワンストップ相談会派遣(26会場)
5	<ul style="list-style-type: none"> ● リサーチ活動実施 ● 緊急支援先対応(本部渉外) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害保証制度取扱改定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復旧・復興説明会(53名) ● 震災復興支援セミナー(70名)
6	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金コンサル実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと復興応援融資 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復興セミナー(137社・259名)
7	<ul style="list-style-type: none"> ✓ グループ別説明会、個別相談会 ✓ 復興事業計画策定支援 ✓ グループ未定先サポート ✓ 認定先個社別交付申請支援等 	<ul style="list-style-type: none"> ● マンション管理組合専用ローン ● くまもと復興応援ファンド ● 九州広域復興支援ファンド ● 熊本地震事業再生支援ファンド 	
8	<ul style="list-style-type: none"> ● 案件協議会(本部・営業店連携) 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと未来創生ファンド 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金手続実践セミナー(362社・426名)
9		<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金つなぎ融資 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ● エリアリサーチ活動継続 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと復興応援私募債 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ● 「熊本地震の税務」配布 ● 渉外担当Web勉強会 等 		<ul style="list-style-type: none"> ● 事業承継・M & Aセミナー(191社・224名) ● 医師会セミナー(54社・76名)
12	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業性評価全店説明会 		

震災復興融資のラインナップ

	被災小		被災状況		被災大	
	融資・社債		資本性資金		再生・債権買取	
熊本県内	信用保証協会保証付融資 (震災対応制度)	くまもと復興応援融資 (プロパー融資制度)	くまもと復興応援私募債	くまもと復興応援ファンド 100億円	くまもと未来創生ファンド 50億円	熊本地震事業再生支援ファンド※ 50億円
九州全域	九州広域復興支援ファンド※ 117億円				ファンド総額 317億円	

※地域経済活性化支援機構 (REVIC) との協働ファンド

復興ステージ・ご要望に応じた資金提供

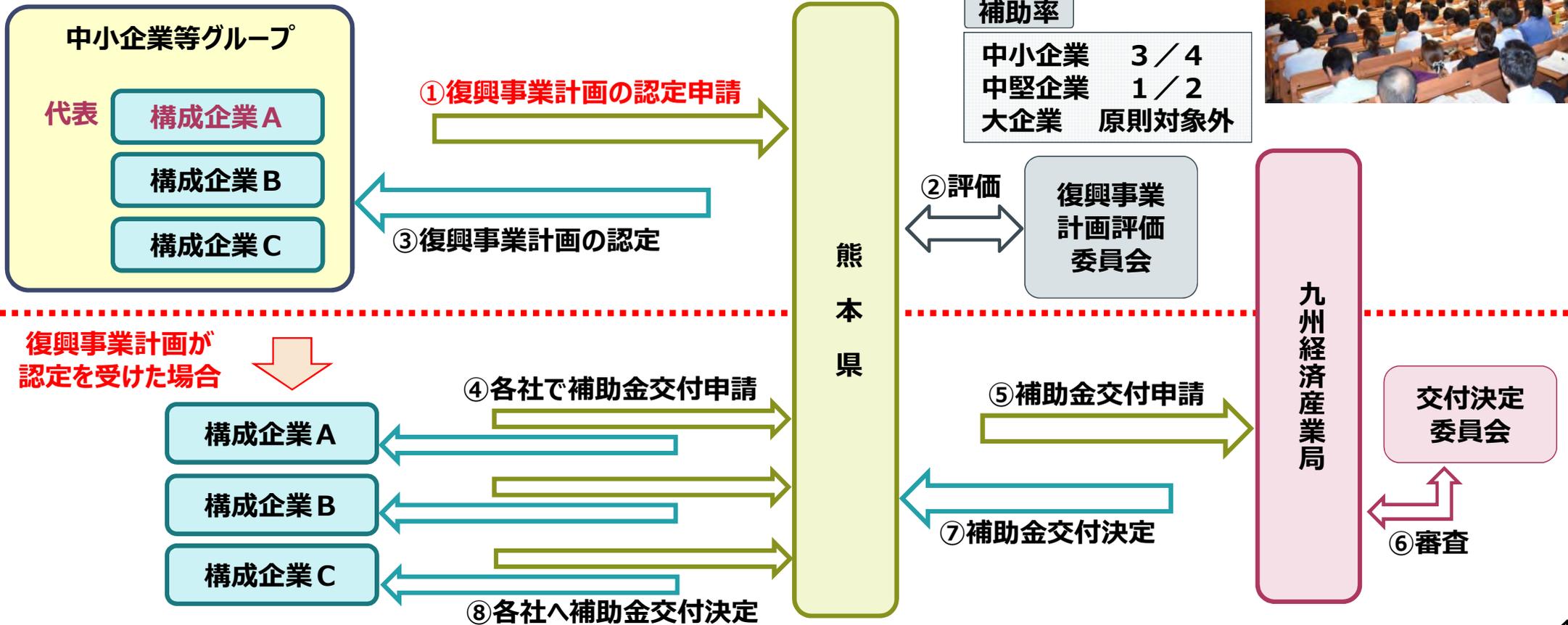
	震災直後	復旧	復興	ふるさと熊本の創生・未来づくり
融資・私募債	緊急補填資金 毀損在庫等の復旧	グループ補助金つなぎ資金 設備復旧資金		成長資金 (増産資金) 設備拡張・高度化資金
ファンド		長期安定資金の導入 二重債務の解消	資本増強	成長資金 (増産資金) 設備拡張・高度化資金 地域活性化 (まちづくり)

復旧・復興支援の取組（法人分野）

月	施策等	商品展開	お客様向けセミナー・説明会等
4	<ul style="list-style-type: none"> ● 「相談シート」等態勢構築 ● 東北地区金融機関訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災支援短期資金(信保) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 特別相談窓口設置(継続中) ● ワンストップ相談会派遣(26会場)
5	<ul style="list-style-type: none"> ● リサーチ活動実施 ● 緊急支援先対応(本部渉外) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害保証制度取扱改定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復旧・復興説明会(53名) ● 震災復興支援セミナー(70名)
6	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金コンサル実施 ✓ グループ別説明会、個別相談会 ✓ 復興事業計画策定支援 ✓ グループ未定先サポート ✓ 認定先個社別交付申請支援等 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと復興応援融資 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復興セミナー(137社・259名)
7		<ul style="list-style-type: none"> ● マンション管理組合専用ローン ● くまもと復興応援ファンド ● 九州広域復興支援ファンド ● 熊本地震事業再生支援ファンド 	
8	<ul style="list-style-type: none"> ● 案件協議会(本部・営業店連携) 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと未来創生ファンド 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金手続実践セミナー(362社・426名)
9		<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金つなぎ融資 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ● エリアリサーチ活動継続 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと復興応援私募債 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ● 「熊本地震の税務」配布 ● 渉外担当Web勉強会 等 		<ul style="list-style-type: none"> ● 事業承継・M & Aセミナー(191社・224名) ● 医師会セミナー(54社・76名)
12	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業性評価全店説明会 		

グループ補助金制度の概要

417グループ(6,480社)がグループ補助金を申請 (総復旧事業費1,245億円/11月末時点)
 当行では事業者向けセミナー・個別相談会の開催のほか
 41グループ(1,069社)に対して具体的なコンサルティング支援を実施



グループ補助金支援活動の状況（H28年11月末）



	一次公募 (1次2次締切)	二次公募		計
		1次締切	2次締切	
締切日	1次（7月22日） 2次（8月26日）	H28年9月30日	H28年10月26日	－
認定グループ数	234	140	43	417
事業費	1,497億円	－	－	－
補助金認定申請額	992億円	228億円	25億円	1,245億円
1企業あたり申請額	25百万円	11百万円	6百万円	19百万円
20社未満グループ数	169（72.2%）	117（83.6%）	40（83.3%）	326（77.3%）
構成事業者数	4,034	2,041	404	6,480
うち全構成事業者確認	125グループ	12グループ	1グループ	138グループ
うち当行申請支援	24グループ（627社）	14グループ（375社）	3グループ（67社）	41グループ（1,069社）
補助金交付決定 (公表)	246事業者82億円 (受付累計200億円超)	－	－	－

※三次公募は今年度内に開始予定

※現在の課題

○個社別交付審査が厳しい（東北の不正受給等を受け）⇒被災額の妥当性検証（復旧部分の精査、汎用品の除外等）

○相見積りに時間がかかる ○グループ漏れ企業の支援

復旧・復興支援の取組（法人分野）

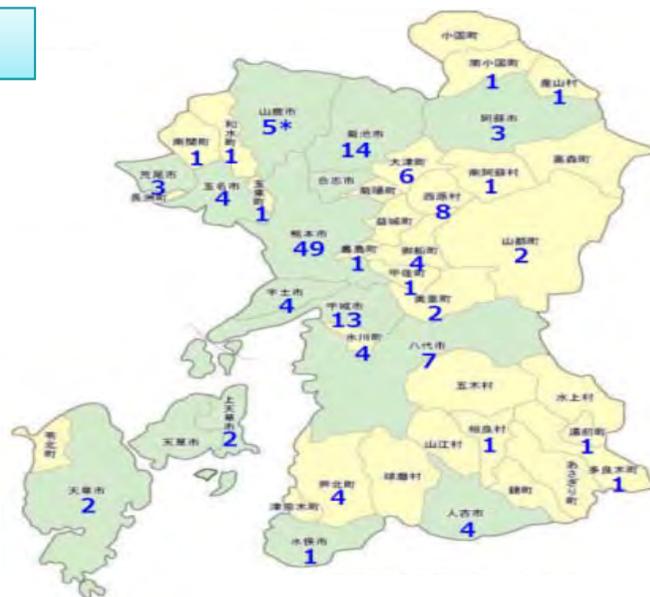
月	施策等	商品展開	お客様向けセミナー・説明会等
4	<ul style="list-style-type: none"> ● 「相談シート」等態勢構築 ● 東北地区金融機関訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災支援短期資金(信保) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 特別相談窓口設置(継続中) ● ワンストップ相談会派遣(26会場)
5	<ul style="list-style-type: none"> ● リサーチ活動実施 ● 緊急支援先対応(本部渉外) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害保証制度取扱改定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復旧・復興説明会(53名) ● 震災復興支援セミナー(70名)
6	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金コンサル実施 ✓ グループ別説明会、個別相談会 ✓ 復興事業計画策定支援 ✓ グループ未定先サポート ✓ 認定先個社別交付申請支援等 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと復興応援融資 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復興セミナー(137社・259名)
7		<ul style="list-style-type: none"> ● マンション管理組合専用ローン ● くまもと復興応援ファンド ● 九州広域復興支援ファンド ● 熊本地震事業再生支援ファンド 	
8	<ul style="list-style-type: none"> ● 案件協議会(本部・営業店連携) 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと未来創生ファンド 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金手続実践セミナー(362社・426名)
9		<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金つなぎ融資 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ● エリアリサーチ活動継続 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと復興応援私募債 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ● 「熊本地震の税務」配布 ● 渉外担当Web勉強会等 		<ul style="list-style-type: none"> ● 事業承継・M & Aセミナー(191社・224名) ● 医師会セミナー(54社・76名)
12	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業性評価全店説明会 		

県内文化財の被害状況

県内文化財の被害状況

	指定数	被災数
国指定	301	96
県指定	384	54
合計	685	150

市町村指定文化財は除く



名称	指定区分
熊本城	国重文の建造物
熊本城	国特別史跡
阿蘇神社	国重文の建造物
ジェーンズ邸	県指定重要文化財
通潤橋	国重文の建造物

・推定修復費用
熊本城560億円、阿蘇神社20億円程度



熊本城



阿蘇神社



ジェーンズ邸



通潤橋

被災文化財復興支援に向け「熊本文化財復興支援金」に15億円を寄付(九州 F G 全体では総額19億5千万円を寄付) **46**

お客様と一体となった地域貢献・復興支援



- 被災文化財等の復興のため、寄付付商品を展開⇒復旧・復興、未来づくりを永続的に支援
- お客様の地域貢献や復旧・復興支援に対する思いを踏まえ、ニーズに応じた商品をご提案

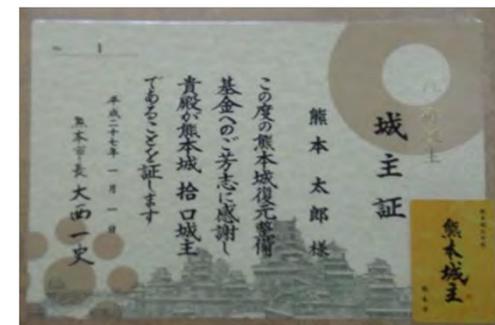


【お客様への記念品】

- 武田双雲書入り記念盾
- 加藤清正公座像

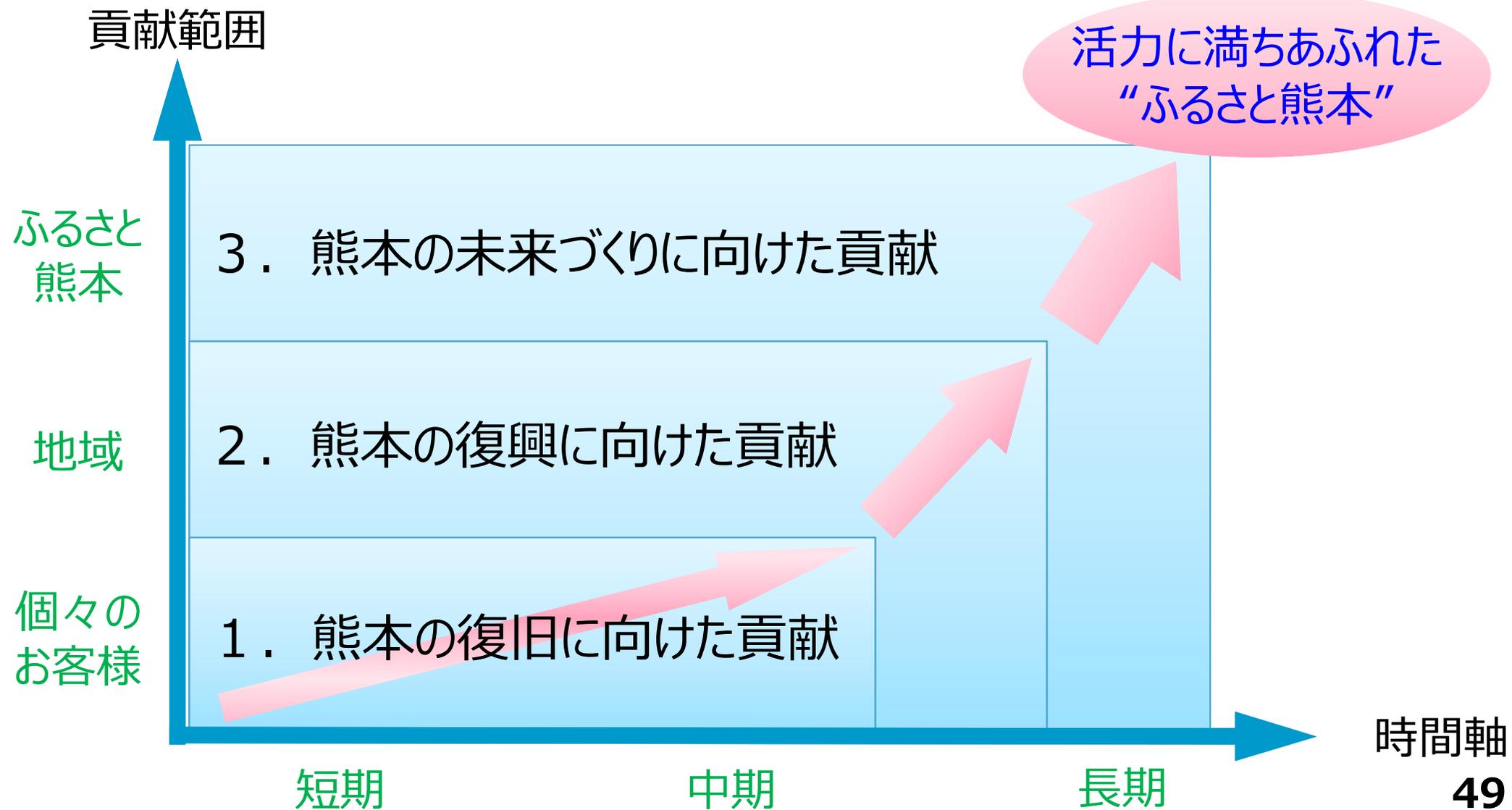


- 復興城主証 (城主手形)
- 熊本城フォトブック



復旧・復興支援の取組 (法人分野)

月	施策等	商品展開	お客様向けセミナー・説明会等
4	<ul style="list-style-type: none"> ● 「相談シート」等態勢構築 ● 東北地区金融機関訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災支援短期資金(信保) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 特別相談窓口設置(継続中) ● ワンストップ相談会派遣(26会場)
5	<ul style="list-style-type: none"> ● リサーチ活動実施 ● 緊急支援先対応(本部渉外) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害保証制度取扱改定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復旧・復興説明会(53名) ● 震災復興支援セミナー(70名)
6	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ補助金コンサル実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと復興応援融資 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復興セミナー (137社・259名)
7	<ul style="list-style-type: none"> ✓ グループ別説明会、個別相談会 ✓ 復興事業計画策定支援 ✓ グループ未定先サポート ✓ 認定先個社別交付申請支援等 	<ul style="list-style-type: none"> ● マンション管理組合専用ローン ● くまもと復興応援ファンド ● 九州広域復興支援ファンド ● 熊本地震事業再生支援ファンド 	
8	<ul style="list-style-type: none"> ● 案件協議会(本部・営業店連携) 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと未来創生ファンド 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ°補助金申請実践セミナー (362社・426名)
9	<ul style="list-style-type: none"> ● 案件協議会(本部・営業店連携) 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ°補助金つなぎ融資 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ● エリアリサーチ活動継続 	<ul style="list-style-type: none"> ● くまもと復興応援私募債 	
11	<ul style="list-style-type: none"> ● 「熊本地震の税務」配布 ● 渉外担当Web勉強会 等 		<ul style="list-style-type: none"> ● 事業承継・M & Aセミナー (191社・224名) ● 医師会セミナー (54社・76名)
12	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業性評価全店説明会 		



～活力に満ちあふれた“ふるさと熊本”の創生のために～

1. 熊本の復旧に向けた貢献

わたしたちは、熊本を地盤とする地域金融機関として、お客様の事業基盤・生活基盤の再建に向け、金融仲介機能を最大限発揮し、被災されたお客様お一人おひとりの問題・課題の解決に迅速かつ真摯に取り組めます。

2. 熊本の復興に向けた貢献

わたしたちは、これまで培ったコンサルティング機能・ソリューション力を発揮し、産学官金との連携、協調、協働を図り、地域の面的な復興や経済・産業の活性化に向け、積極的に貢献します。

3. 熊本の未来づくりに向けた貢献

わたしたちは、復興、そして地方創生の実現に向け、金融サービスを通じ、後世に誇れる「活気と魅力に満ちあふれた“ふるさと熊本”づくり」に永続的に貢献します。

皆さまからの温かいご支援・ご協力に感謝申し上げます
ご清聴ありがとうございました



以上